

白河原の乱前夜 (承前)

宗谷真爾

112
194

天人降る。天の四郎と号す。即ち日本大

將軍、^諱は香綱なり。心を決してわが徒に

同ぜざる者は罰あうん。

寿庵

1行ツメル

その移文は寿庵ひとりの名を借りてこそい

たが、実は、岡村田左衛門、山善左衛門が

考案したものであつた。寿庵の家におもむき

巧みに煽りたてて、計画どおりわざと離れた

場所から移文をとばしたの左多義。また、文

中に記された香綱の名は香頼の遺児である

という流言に呼应し、田左衛門がかつてにつ

けた名前である。

三回めの移文も大同小異のものだつた。神

の子四郎にしたがいキリシタンとなる者は、テ

ウスの恩寵をこうむるが、嬰教徒はずべて火